

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年11月15日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年11月15日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機 非常用ディーゼル発電機(A)の過給機出口配管フランジ溶接部の貫通した亀裂について】 協力企業作業員が5号機 非常用ディーゼル発電機(5A)の点検後の負荷試験時において、2台ある過給機のうち1台の出口配管フランジ溶接部から排気ガスが漏れ出し、漏れ出た排気ガスが凝縮し液だれしていることを確認。当該発電機を停止し排気ガスの漏れ出しと液だれは停止。 調査の結果、過給機出口配管フランジ溶接部に貫通した亀裂を確認。 5号機および6号機においては、当該発電機以外に非常用ディーゼル発電機(3台)が待機状態であり、非常用電源は確保されているため、実施計画上は問題なし。 今後、原因究明と対策を検討。</p>	G II	11月11日
2	<p>【5号機 タービン建屋2階空調設備の南側電灯ケーブル配管の腐食および変形について】 当直員が5号機 タービン建屋2階空調設備の南側ケーブル配管について、腐食と変形を確認。 ケーブルについては異常なし。 今後、現場調査し、当該配管を修理予定。</p>	G III	11月9日
3	<p>【1号機 使用済燃料プール循環冷却設備コントローラ盤Aの無停電電源装置の故障について】 当直員が1号機 使用済燃料プール循環冷却設備コントローラ盤Aの無停電電源装置の故障警報を確認。 現場を確認したところ、無停電電源装置のバッテリー性能低下と判明。 無停電電源装置はバッテリーのバイパス運転であったため通電しており、故障による循環冷却運転には影響なし。 今後、バッテリーを交換予定。</p>	G III	11月10日
4	<p>【純水設備(A)KP塔(A)の洗浄水出口弁の「開」固着について】 当直員が純水設備(A)のKP塔(A)洗浄水出口弁の「開」固着を確認。 純水設備(B)で運転可能であり、純水補給に影響なし。 今後、当該弁を交換予定。</p>	G III	11月10日
5	<p>【共用プール設備 沈降分離タンク(B)におけるランプの不良について】 当直員が共用プール設備の沈降分離タンク(B)から、高温焼却設備へ廃液移送を行っていた際、制御盤の「デカント可」ランプが、消灯すべき水位にも関わらず消灯しないことを確認。 現在、当該タンクからの移送は手動で実施しており影響なし。 今後、計器の点検予定。</p>	G III	11月10日
6	<p>【増設多核種除去設備 脱水ポンプ7の動作不良について】 協力企業作業員が増設多核種除去設備の脱水ポンプ7の動作不良を確認。 応急処置として、使用予定のない他のポンプと交換を実施しており、吸着塔用高性能容器7の脱水は可能。 今後、新品のポンプと交換予定。</p>	G III	11月10日